

春の交通安全市民運動

4月6日～15日

ストップ・ザ 交通事故
～高めようモラル 守ろうルール～

問合せ 市役所総務課 ☎0587(32)1159

新年度を迎え、真新しいランドセルを背に元気な姿で登校する子どもや新社会人となった若者のフレッシュな姿を見掛けます。この時期は、不慣れな生活環境により、交通事故が起きやすくなります。また、歓送迎会や花見などの時期でもあり、飲酒運転での交通事故の発生も心配されます。

次の4つの重点項目に注意し、一人一人が交通安全意識を高めるとともに、安全運転や安全行動の実践を通じて交通事故の防止を図りましょう。

重点項目1

子どもと高齢者を交通事故から守ろう

日常生活の中で、事故に遭わない安全な道路の通行方法や、自転車の乗り方について家庭で話し合ひましょう。また、高齢ドライバーは自分の身体機能が変化していることを理解し、安全行動に努めましょう。

重点項目2

歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう

歩行者はドライバーから目立つよう手をあげて道路を横断する「ハンド・アップ運動」を実施しましょう。自転車利用者は「自転車安全利用五則」を守りましょう。

【自転車安全利用五則】

- 1 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る（飲酒運転や二人乗りは禁止、夜間はライトを点灯）
- 5 子どもはヘルメットを着用

重点項目3

全ての座席でシートベルトやチャイルドシートを正しく着用しよう

出掛けるときは、必ず全ての座席のシートベルト、チャイルドシートの着用を確かめてから発進しましょう。

重点項目4

飲酒運転を根絶しよう

飲酒運転の悪質性や危険性、交通事故の責任の重さについて、家庭で話し合ひましょう。また、飲酒をした場合は、絶対に運転しないことを確認しましょう。

カンガルークラブ活動報告 「カンガルークラブ」は、保護者の手で子どもたちを交通事故から守ろうとするクラブです。歌や遊びを通じて正しい交通知識や安全能力を身に付け、事故に遭わないようにするための活動をしています。

【領内保育園】



【六輪保育園】



【国分保育園】



【大里西保育園】



春の安全なまちづくり県民運動

4月1日～10日

問合せ 市役所総務課
☎0587(32)1159

昨年、市では1,322件の犯罪被害が警察に届けられました。侵入盗、自転車盗がそれぞれ100件を超えていて、中でも住宅を対象とした侵入盗が多く発生しています。右のポイントに気を付けて、被害を防止しましょう。

防犯のポイント

- ・短時間の外出、在宅中、就寝中を問わず、窓やドアの鍵を掛ける
- ・窓やドアはツーロックにし、窓には補助錠を取り付ける
- ・留守が分からないように、新聞や郵便物、洗濯物は放置しない
- ・夕方の外出時は門灯や室内灯をつける
- ・破壊に強い窓ガラスを取り付ける。防犯フィルムなども効果があります
- ・センサーライトなどの防犯器具を取り付ける
- ・不審者を寄せ付けないよう、地域ぐるみで声掛けをする
- ・自転車はツーロックにし、自宅の駐輪場でも必ず鍵を掛ける